

学会日程表

第1日目【10月21日（水）】

第1会場【東京国際フォーラム Cブロック ホールC】

09：00～11：00

パネルディスカッション1

救急医療を俯瞰して体制を構築する；メディカルコントロールの新たなあり方

司会 地方独立行政法人堺市立病院機構市立堺病院 横田順一郎
自治医科大学救命救急センター・救急医学教室 鈴川 正之

- | | | |
|---------|--|-------|
| PD01-01 | メディカルコントロールにおける救急傷病レジストリ構築の意義と課題、今後の展望
京都大学 | 石見 拓 |
| PD01-02 | 大阪市の地域網羅的救急搬送記録を用いた救急搬送困難の要因解析
大阪大学大学院医学系研究科救急医学 | 片山 祐介 |
| PD01-03 | 救急地域医療計画の問題点一よりよい地域医療のために—
京都大学医療経済学分野 | 花木 奈央 |
| PD01-04 | 地域メディカルコントロール組織の再編は病院前救護の質を向上するか
順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科 | 岡本 健 |
| PD01-05 | 救急搬送困難事例の分析により明確化した、各地域の救急医療体制の現状と課題
東海大学医学部救命救急医学 | 若井慎二郎 |
| PD01-06 | 救急電話相談センター（#7119）の運用経験から社会を俯瞰した救急医療体制作りを考える
横浜市立大学大学院医学研究科救急医学、東京都医師会救急相談センター運用部会 | 森村 尚登 |

13：30～14：30

会長講演

司会 日本医科大学高度救命救急センター 横田 裕行

PL 救急医療・救急医学の進歩・発展を願って
Vision! Passion! Action! to Mission!

埼玉医科大学総合医療センター・高度救命救急センター 堤 晴彦

14:30 ~ 15:30

招待講演 1

司会 慶應義塾大学医学部救急医学教室 堀 進悟

IL01 The International Federation for Emergency Medicine (I.F.E.M.): Its Efforts in Emergency Medicine System Development, and How J.A.A.M. Can Interact and Collaborate with I.F.E.M.
 President, International Federation for Emergency Medicine,
 Professor of Military and Emergency Medicine,
 The Uniformed Service University of the Health Science C. James Holliman

15:30 ~ 18:00

パネルディスカッション 2

これからの救命救急センターのあり方

司会 獨協医科大学病院救命救急センター（集中治療室） 小野 一之
 埼玉医科大学病院急患センター（ER） 芳賀 佳之

PD02-01 EICU on ER 神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター 井上 彰

PD02-02 千里救命救急センターの現状とこれからのあり方 大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 林 靖之

PD02-03 人口 35 万の滋賀県大津市の天津赤十字病院での経験から考える 地方都市の救命救急センターのあり方 天津赤十字病院高度救命救急センター 松原 峰生

PD02-04 当院における病院前救急隊搬送患者のトリアージシステムの整備 愛知医科大学病院高度救命救急センター 梶田 裕加

PD02-05 総合内科・集中治療包括型救命救急センター運営の提案と利点 日立総合病院救命救急センター救急集中治療科 中村 謙介

PD02-06 人口約 40-50 万の医療圏における救命救急センターのあり方 市立函館病院救命救急センター 武山 佳洋

PD02-07 地方の ER 型救命救急センター 15 年目の模索 熊本赤十字病院救命救急センター 奥本 克己

PD02-08 地方の救命救急センターのあり方 佐賀大学医学部附属病院救命救急センター 永嶋 太

第2会場【東京国際フォーラム Bブロック ホールB7 (1)】

09:00～10:30

会長特別企画 1-1

私の“あんな工夫・こんな工夫” 1

司会 公立昭和病院救急科 岡田 保誠

PO001-1-1 特発性大量気道出血の二症例（気道管理の工夫と気管支動脈塞栓術を組み合わせた治療戦略）
大阪府立中河内救命救急センター 奥田 和功PO001-1-2 大量喀血による呼吸不全に対する呼吸管理に難渋した1症例
横浜医療センター救命救急センター 岩下 眞之PO001-1-3 急性薬物中毒に対する静脈脂肪乳剤（Intravenous Lipid Emulsion；ILE）療法適用判断支援
アプリケーションの開発
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 大西 光雄PO001-1-4 救命センター院内感染予防対策における環境清掃の重要性
大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター 松嶋 麻子PO001-1-5 後腹膜外傷・後腹膜疾患の理解に必須である interfascial planes の概念に対する我々の評価
清恵会病院救急医療部 石川 和男PO001-1-6 Visible V.A.C.
関西労災病院救急部 高松 純平

10:30～12:00

会長特別企画 1-2

私の“あんな工夫・こんな工夫” 2

司会 大阪府立急性期・総合医療センター救急診療科 藤見 聡

PO001-2-1 動脈ライン刺入時の血管内留置針の工夫
社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院救急センター 関 啓輔PO001-2-2 小児患者の超音波ガイド下末梢静脈・動脈カテーテル留置
国立病院機構京都医療センター救命救急科 竹下 淳PO001-2-3 救急外来におけるヘッドマウントディスプレイを利用した超音波ガイド下末梢静脈穿刺
名古屋市立大学病院救急科 笹野 寛PO001-2-4 直腸診を併用した経腹超音波ガイド下尿道カテーテル挿入
安曇野赤十字病院救急部 亀田 徹PO001-2-5 静脈路確保の裏技「はり曲げ」 ～外頸静脈は準備も含めて1分で完了@初療室～
市立福知山市民病院救命救急センター 北川 昌洋

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー1

自動体外式除細動器 (AED) 波形解析アルゴリズムの進歩

座長 慶應義塾大医学部救急医学教室 並木 淳

LS01-01 自動体外式除細動器 (AED) 波形解析アルゴリズムの進歩

日本光電工業株式会社医療機器事業本部第二技術部 林 怜史

共催：日本光電工業株式会社

13:30 ~ 14:50

会長特別企画 2-1

私の治療法・私の診断法 1

司会 八戸市立市民病院救命救急センター 今 明秀

PO002-1-1 特発性食道破裂に対する手術法

大阪府三島救命救急センター 秋元 寛

PO002-1-2 急性腹症に対する治療法としての触診

東京大学医学部附属病院救急部 和田 智貴

PO002-1-3 透視下のみによる網嚢腔に形成された嚢胞性病変に対するアプローチ方法

武蔵野赤十字病院 岸原 悠貴

PO002-1-4 生きて歩いて帰る 一重症骨盤外傷に対する私の治療戦略ー

杏林大学医学部救急科高度救命救急センター 大畑 徹也

PO002-1-5 反復性肩関節前方脱臼に対する新しい自己整復法の試み

東戸塚記念病院救急科 郷内 志朗

PO002-1-6 広範囲熱傷における自家培養表皮植皮の手術・術後管理のストラテジー

兵庫医科大学救急災害医学 上田 敬博

14:50 ~ 16:20

会長特別企画 2-2

私の治療法・私の診断法 2

司会 富山大学医学部救急・災害医学講座 奥寺 敬

PO002-2-1 急性呼吸不全進展を抑える ～呼吸不全重篤化前のAPRV導入～

岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター 安田 立

PO002-2-2 肺水腫の鑑別および重症度評価法：経肺熱希釈法によるアプローチ

日本医科大学多摩永山病院救命救急センター 田上 隆

PO002-2-3 観血的動脈圧測定と非観血的動脈圧測定の差はショック患者における治療戦略決定に使用できる！

堺市立総合医療センター集中治療科 熊澤 淳史

PO002-2-4	Augmented Renal Clearance 発現と当院における治療戦略	藤田保健衛生大学救命救急医学	津田 雅庸
PO002-2-5	高トリグリセリド血症に伴う重症急性膵炎はトリグリセリドの血中濃度を早急に下げるべし	日本医科大学付属病院高度救命救急センター	萩原 純
PO002-2-6	低栄養状態における難治性低血糖の診断と治療	大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	清水健太郎
PO002-2-7	集中治療における経腸栄養剤としてのペースト食使用についての報告	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター救急科	日宇 宏之
16:20 ~ 17:50			
会長特別企画 2-3			
	私の治療法・私の診断法 3	司会 和歌山県立医科大学救急・集中治療部	加藤 正哉
PO002-3-1	急性意識障害の原因疾患は GCS または JCS によりある程度鑑別できる	帝京大学医学部救急医学講座・救命救急センター	安心院康彦
PO002-3-2	Hemoglobin Index はくも膜下出血の診断に有用か？—新たな診断法としての可能性—	大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	森 宣人
PO002-3-3	日本の大動脈解離における縦隔拡大のカットオフ値の検討	東京ベイ・浦安市川医療センター救急科	船越 拓
PO002-3-4	パニック発作に対する漢方治療の応用	秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系救急・集中治療医学講座	中永士師明
PO002-3-5	感染性腸炎の病因と治療のプロトコル	松山心臓血管病院救急科	笠置 康
PO002-3-6	分子疫学検査（POT 法）を用いた新たな院内感染対策の取り組み	大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	高橋 弘毅
PO002-3-7	急性左心不全に伴う低酸素血症性心停止に対しては、迅速な気管挿管と陽圧過換気が心拍再開と脳機能保護に重要である	順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科	柳川 洋一

18:00～20:00

第5回 救急感染症塾

開会のご挨拶

総合座長 慶應義塾大学 相川 直樹

18:00～18:30 第1部 重症熱傷と真菌～知っておきたい3つのこと～

座長 慶應義塾大学 相川 直樹

杏林大学医学部 救急医学 海田 賢彦

18:30～19:30 第2部 ここが知りたい! 重症感染症の一問一答

座長

杏林大学医学部 救急医学 山口 芳裕

東京医科大学病院 救命救急センター 太田 祥一

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門救急医学 志馬 伸朗

京都大学医学部附属病院 感染制御部 高倉 俊二

兵庫医科大学 感染制御学 竹末 芳生

19:30～20:00 第3部 抗菌薬の組織移行性の重要性

座長 日本医科大学大学院 医学研究科 救急医学分野 横田 裕行

国立大学法人長崎大学大学院 病態解析・診断学分野 柳原 克紀

閉会のご挨拶

慶應義塾大学 相川 直樹

共催：ファイザー株式会社

第3会場【東京国際フォーラム Bブロック ホール B7 (2)】

09:00～11:30

シンポジウム1

集中治療は予後を改善するか

	司会	山口大学医学部附属病院先進救急医療センター 徳島大学大学病院救急集中治療部	鶴田 良介 西村 匡司
SY01-01	EGDT に支持された速やかな感染巣コントロールは、敗血症性ショックの予後を改善する 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野敗血症研究班		小豆畑丈夫
SY01-02	敗血症に対する抗凝固療法の最適症例プロファイリング 大阪府立急性期・総合医療センター救急診療科		山川 一馬
SY01-03	ICUにおける包括的栄養療法は多剤耐性菌を抑制し長期間在室例の臨床成績を改善する 東北大学病院高度救命救急センター		佐藤 武揚
SY01-04	重症病態における腸内細菌叢の変化と腸管内治療による予後改善の可能性 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター		小島 将裕
SY01-05	重症敗血症診療における ICU 専従医の意義 前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科, JSEPTIC DIC study group		小橋 大輔
SY01-06	ICUにおけるチーム診療体制が人工呼吸離脱プロセスに与える影響 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター		齋藤 伸行
SY01-07	重症外傷患者の社会復帰を見据えた地域連携作り：救命救急センターの役割 倉敷中央病院救命救急センター		田村暢一朗

13:30～16:00

シンポジウム2

日本版 重症敗血症診療ガイドライン 2016 に向けて：課題と展望

	司会	千葉大学医学部附属病院救急部・集中治療部 順天堂大学医学部附属浦安病院	織田 成人 田中 裕
SY02-01	日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016：作成組織の概要と進捗状況、今後の展望 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会		西田 修
SY02-02	日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成の方法論と アカデミックガイドライン推進班の役割 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会		江木 盛時
SY02-03	日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成における systematic review の実際 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会		松嶋 麻子
SY02-04	日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016：初期蘇生領域の CQ とガイドラインの方向性 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会		垣花 泰之

SY02-05	ICU-acquired weakness と Post-Intensive Care Syndrome —最近の話題と動向— 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会	井上 茂亮
SY02-06	日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016：小児における推奨 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会	志馬 伸朗
SY02-07	日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016：学会合同ガイドライン作成の意義 日本版重症敗血症診療ガイドライン 2016 作成特別委員会	小倉 裕司

第4会場【東京国際フォーラム Bブロック ホール B5 (1)】

09：00～11：00

ワークショップ1

救急医療の法的問題を語ろう

	司会	東京臨海病院 杏林大学国際協力研究科	丹正 勝久 橋本雄太郎
WS01-01	その死体、異状につき	千葉大学大学院医学研究院法医学	本村あゆみ
WS01-02	救急医療における死因診断の法的問題 Autopsy imaging は何を解決できるか？ 独立行政法人国立病院機構北海道医療センター救命救急センター		七戸 康夫
WS01-03	救急医療を経た司法解剖事例に対する問題	東京医科大学法医学分野	前田 秀将
WS01-04	救急・集中治療における終末期医療に関わる法的諸問題 名古屋大学医学部附属病院外科系集中治療部		貝沼 関志
WS01-05	院内救急対応における院内 Allow Natural Death ガイドラインの取り組み 大阪市立総合医療センター救命救急部		有元 秀樹
WS01-06	薬物乱用患者の診療における、救急科医師の守秘義務と病院の安全管理を考える 京都大学医学部附属病院初期診療・救急科		森 智治

12：15～13：15

ランチョンセミナー2

アルブミン結合物質除去を目的とした血液浄化療法

座長 藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座主任教授 西田 修

LS02-01	アルブミン結合物質除去を目的とした血液浄化療法 秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系救急・集中治療医学講座	中永士師明
---------	--	-------

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

13:30 ~ 15:30

パネルディスカッション 3

あえて救急診療のアウトカムを問う

		司会	北里大学病院救命救急・災害医療センター 滋賀医科大学医学部救急集中治療医学講座	浅利 靖 江口 豊
PD03-01	救急医学はプロセス学である 筑波メディカルセンター病院救急診療科, 筑波大学医学医療系			阿部 智一
PD03-02	救急外来滞在時間が入院患者の予後に与える影響についての検討 東京ベイ浦安市川医療センター (地域医療振興協会) 救急科			溝辺 倫子
PD03-03	重症度判断のフィードバック指標としての Bounce back admission 昭和大学病院総合診療センター			垂水 庸子
PD03-04	視覚的かつ網羅的, 定量的な Volume・Severity・Outcome の把握 — Modified Observed-Expected Chart がもたらす視点 — 横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター			六車 崇
PD03-05	47 都道府県の地域医療計画から問う救急医療のアウトカム 京都府立医科大学救急医療学教室			太田 凡
PD03-06	救急診療アウトカムは地域の総合力だ! ~エピソード構築とアウトカム評価の提唱 京都府立医科大学大学院医学研究科救急・災害医療システム学			山畑 佳篤

第5会場【東京国際フォーラム Bブロック ホール B5 (2)】

09:00 ~ 10:00

救急科領域講習 1

Guideline 2015 update

		司会	川崎医科大学救急科	氏家 良人
EC01	Guidelines 2015 update		帝京大学医学部救急医学講座	坂本 哲也

10:00 ~ 11:00

救急科領域講習 2

SSCG と日本版敗血症診療ガイドライン

		司会	名古屋大学救急集中治療医学	松田 直之
EC02	SSCG と日本版敗血症診療ガイドライン		千葉大学医学部附属病院救急部・集中治療部	織田 成人

11:00 ~ 12:00

救急科領域講習3

ER診療のコツ

司会 福井医科大学地域医療推進講座 寺澤 秀一

EC03 ER サバイバル Tips...~ER 医の君の将来は明るい~

福井大学医学部附属病院総合診療部 林 寛之

12:15 ~ 13:15

ランチオンセミナー3

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野 垣花 泰之

LS03-01 敗血症性 DIC - 救命率向上のための診断と治療の提言 -

福岡大学医学部救命救急医学講座 石倉 宏恭

共催：帝人ファーマ株式会社／一般財団法人化学及血清療法研究所

13:30 ~ 16:00

ワークショップ2

テクノロジーが切り拓く救急医療の未来を語ろう

司会 久留米大学医学部救急医学講座 坂本 照夫
奈良県立医科大学高度救命救急センター 奥地 一夫

WS02-01 新技術を取り込んだ医療機器を開発するには

日本光電工業株式会社人財開発センター 小山 武彦

WS02-02 医療現場における IT 技術普及の回顧と将来展望

富士フイルムメディカル株式会社 IT ソリューション事業本部事業推進部 五十嵐昭人

WS02-03 先進事故自動通報システム (AACN) によるドクターヘリ実働訓練

日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 本村 友一

WS02-04 次世代型の医療情報システムの開発を目指して

九州大学病院救命救急センター 永田 高志

WS02-05 東大病院救急部における情報共有・蓄積システムの導入による診療の質向上の分析

東京大学医学部救急部・集中治療部 岩井 聡

WS02-06 洗練された災害医療スキーム構築のための傷病者情報管理システム

大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター 松田 宏樹

WS02-07 急性心筋梗塞の全虚血時間を短縮するモバイル ICT を用いた地域救急医療システムの開発

北里大学病院救命救急災害医療センター 竹内 一郎

WS02-08 救急医療における ICT 利用の有用性 - 大分県遠隔画像伝送システムについて -

大分大学医学部附属病院災害対策室 下村 剛

16:00 ~ 17:00

教育セミナー1

HICS

司会 一般財団法人救急振興財団 山本 保博

ED01-01 20分で分かるICS緊急時総合調整システム
日本医師会総合政策研究機構, 九州大学大学院医学研究院先端医療医学講座災害救急分野 永田 高志

ED01-02 HICS (Hospital Incident Command System) の概要
東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野 富尾 淳

第6会場【東京国際フォーラム Dブロック ホールD7】

09:00 ~ 10:00

口演1

心肺停止1

座長 新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター 田中 敏春

O001-1 外来がん化学療法中に薬剤性肺胞出血から心肺停止に陥った一例
山梨大学医学部救急集中治療医学講座 原田 大希

O001-2 蘇生後に胸骨圧迫による肝損傷から出血性ショックを来した1例
武蔵野赤十字病院救命救急センター 原 俊輔

O001-4 自動車落下による外傷性窒息と考えられた心肺停止の一例
三重県立総合医療センター救命救急センター 伊藤 秀樹

O001-5 低体温療法と積極的常温療法を駆使して救命した、
くも膜下出血を合併した急性心筋梗塞による心肺停止の1例
仙台市立病院循環器内科 鈴木 啓資

O001-6 腎不全による高K血症で難治性VT/VFを呈した患者の蘇生に、
ERでの緊急CHDFが有効であった一例
成田赤十字病院救急・集中治療科 山地 芳弘

10:00 ~ 11:00

口演2

心肺停止2

座長 国保直営総合病院君津中央病院救命救急センター 北村 伸哉

O002-1 過去4年半の入浴関連CPAの画像診断の検討
国家公務員共済組合連合会新別府病院救命救急センター 矢埜 正実

O002-2 当院における院内心肺停止の検討
がん研究会有明病院集中治療部 山本 豊

- O002-3 若年成人 CPA の原因となった内因性疾患についての検討
川崎市立川崎病院救命救急センター 野口 啓
- O002-4 院外心停止症例における自己心拍再開率と長期生存率を予測する因子の検討
名古屋大学医学系研究科救急・集中治療医学分野 田村 有人
- O002-5 和歌山県における CPA 症例の検討（第3報）—病院前活動の有用性について—
日本赤十字社和歌山医療センター救急部 千代 孝夫

11:00 ~ 12:00

口演 3

心肺停止 3

座長 信州大学医学部救急集中治療医学 今村 浩

- O003-1 心拍変動の deceleration capacity による蘇生後脳症の早期の転帰予測
新潟大学医歯学総合病院高度救命救急センター 遠藤 裕
- O003-2 院外心停止蘇生後患者の蘇生後脳症における頭部 MRI 所見
大阪府三島救命救急センター 清水 木綿
- O003-3 心停止蘇生後症候群の1症例における Nicolet One と Bispectral Index の比較
東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター 落合 香苗
- O003-4 心停止後症候群患者に対する Integrated Real Time Monitoring の提唱
東京女子医科大学東医療センター看護部救命 ICU 亀井 拓哉
- O003-5 院外心肺停止患者の動脈血液ガス検査値 (sO₂, K) と自己心拍再開の関係
岩手県立中央病院後期研修医 吉田 直記
- O003-6 来院時心肺停止症例の死因検索における高感度トロポニン I の有用性について
手稲溪仁会病院救命救急センター 石田 正高

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー4

ガイドライン 2015

座長 静岡県立総合病院 野々木 宏

- LS04-01 CoSTR2015 と JRC 蘇生ガイドライン 2015
—主な注目点, 変更点と, 引き続き強調されている重要ポイント—
帝京大学医学部救急医学講座 坂本 哲也

共催: フクダ電子株式会社/レールダルメディカルジャパン株式会社/株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

14：30～16：00

特別セッション（医療コミュニケーションのセッション）1-1

救急医はどうして「それ」が分かるのか？

～救急現場におけるコミュニケーションの社会的分析～：講演

司会 東京医科大学救急・災害医学 行岡 哲男

SS01-1-01 オンラインコメントリーの特性とその使用について

Professor of Sociology, University of California, Los Angeles John Heritage

SS01-1-02 “ニュース”としての診断：どのようにそれを伝えるか

Professor of Sociology, University of Wisconsin, Madison Douglas Maynard

16：00～17：00

口演 4

感染対策

座長 帝京大学医学部救急医学 池田 弘人

O004-1 使用抗菌薬による緑膿菌薬剤耐性誘導のリスク評価

東海大学医学部救命救急医学 梅澤 和夫

O004-2 海外からの転院で多剤耐性菌対策を徹底できた広範囲熱傷の1例

日本医科大学武蔵小杉病院感染制御部 望月 徹

O004-3 救急外来で働くことはインフルエンザ罹患のリスクとなるか

神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター 蛸名 正智

O004-4 肺非結核性抗酸菌症の既往のため、診断が遅れた肺結核の一例

信州大学医学部附属病院感染制御室 松本 剛

第7会場【東京国際フォーラム Dブロック ホール D5】

09：00～10：00

口演 5

感染症・敗血症 1

座長 久留米大学病院高度救命救急センター 山下 典雄

O005-1 当院で経験した SFTS の3例

高知医療センター救命救急科 山本浩太郎

O005-2 尿路感染症の原因菌として大腸菌以外となる因子は？

神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター 上村 恵理

O005-3 薬剤耐性グラム陰性桿菌による市中発症急性腎盂腎炎の特徴と危険因子

札幌徳洲会病院救急総合診療科 武田慧太郎

- O005-4 敗血症を中心とした種々の病態における Histone 蛋白濃度と予後に関する検討
札幌医科大学医学部集中治療医学 升田 好樹
- O005-5 急性期 DIC 基準の中で、敗血症性 DIC に最も関与している因子は何か？
佐賀大学医学部附属病院救命救急センター 小網 博之
- O005-6 敗血症性脳症マウスモデルにおける脳微小血管障害とその分子メカニズムの検討
筑波大学救急・集中治療部 園部 藍子

10:00 ~ 11:00

口演 6

感染症・敗血症 2

座長 松戸市立病院救命救急センター 渋谷 正徳

- O006-1 テイコプラニンの急速導入法：2014 年における RAPTE 法のトラフ濃度解析
名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野 稲葉 正人
- O006-2 救急外来における *Helicobacter cinaedi* 菌血症症例の検討
神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター 桑原 佑典
- O006-3 重症敗血症における血小板減少の臨床的意義
大阪府立急性期・総合医療センター救急診療科 吉川 吉暁
- O006-4 敗血症時における血管内皮の超微形態
岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学分野 鈴木 浩大
- O006-5 敗血症の早期診断における好中球/リンパ球比 (NLCR) の有効性の解析
名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野 塩屋 悠斗
- O006-6 頸部壊死性筋膜炎における液体貯留の拡大をベースにした新しい CT 分類の有用性
大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター 木口 雄之

11:00 ~ 12:00

口演 7

感染症・敗血症 3

座長 近畿大学医学部救急医学教室 村尾 佳則

- O007-1 敗血症性ショックに対する低用量ステロイド早期投与の有用性の検討
奈良県立医科大学附属病院高度救命救急センター 多田 祐介
- O007-2 敗血症症例における初回受診時血糖値による重症度判断
日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野 古川 誠
- O007-3 人工呼吸管理を必要とする敗血症患者における体液パラメータとしての BNP の有用性の検討
武蔵野赤十字病院救命救急センター, TPTD study group 安田 英人
- O007-4 深頸部膿瘍により上気道閉塞をきたした 3 例
横須賀共済病院救命救急センター 山縣 英尋

O007-5 当院で経験した劇症型溶連菌感染症 10 例の検討
 順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科 竹内 悠二

O007-6 Invasive Klebsiella Syndrome 2 例の検討
 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 齋藤 勝俊

12 : 15 ~ 13 : 15

ランチオンセミナー5

神経集中治療における鎮静と鎮痛
 ~Analgo-light sedation の可能性と問題点~

座長 香川大学医学部救急災害医学教授 黒田 泰弘

LS05-01

日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野講師
 日本医科大学附属病院高度救命救急センター 横堀 将司

共催：ホスピーラ・ジャパン株式会社 / 丸石製薬株式会社

14 : 30 ~ 15 : 30

口演 8

感染症・敗血症 4

座長 兵庫医科大学救急・災害医学講座/救命救急センター 小谷 穰治

O008-1 ER における血液培養陽性化を予測する因子の検討
 慶應義塾大学医学部救急医学教室 鯨井 大

O008-2 敗血症診断における新規ハイブリダイゼーション法の有用性
 岩手医科大学救急医学講座 秋丸 理世

O008-3 名古屋大学病院救急科における敗血症性ショックの管理解析
 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野 海野 仁

O008-4 敗血症症例における血中可溶性 E-selectin (SES) と presepsin 値測定の有用性の検討
 伊勢崎佐波医師会病院救急医療科, 東京女子医科大学東医療センター救急医療科 佐藤 孝幸

O008-5 四肢壊死性筋膜炎の重症化因子
 兵庫医科大学救命救急センター 宮脇 淳志

O008-6 当救命センターにおける深在性真菌症の診断, 治療の検討
 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 長野 健彦

15 : 30 ~ 16 : 30

口演 9

感染症・敗血症 5

座長 成田赤十字救命救急センター 中西加寿也

O009-1 2014 年名古屋大学における胆道系感染症の調査研究
 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野 高谷 悠大

O009-2	2014年の名古屋大学病院救急外来における検出細菌の解析 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野	稲葉 正人
O009-3	急性胆管炎の重症度評価における血中プロカルシトニン (PCT) 測定の意義 社会医療法人きっこう会多根総合病院救急科	廣田 哲也
O009-4	敗血症診断における Endotoxin Scattering photometry (ESP) 法の評価 滋賀医科大学外科学講座	清水 智治
O009-5	重症肺炎球菌感染症と脾臓体積の関連 山口大学医学部附属病院先進救急医療センター	古賀 靖卓
O009-6	重篤な経過をたどった新規診断 HIV 感染者に関する検討 国立病院機構大阪医療センター感染症内科	伊熊 素子

16:30 ~ 17:30

口演 10

感染症・敗血症 6

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科救急集中治療医学分野 垣花 泰之

O010-1	当院における ER で採取された血液培養陽性症例の検討 那覇市立病院内科	知花なおみ
O010-2	2014年の東京医科歯科大学救命救急センターにおける血液培養症例の検討 東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター, 東京医科歯科大学医学部附属病院感染制御部	牛澤 洋人
O010-3	敗血症診療における乳酸クリアランスと ScvO ₂ が解離する症例の検討 武蔵野赤十字病院救命救急科	平山 優
O010-4	敗血症性 DIC におけるアンチトロンピン製剤単独投与と リコンビナントトロンボモジュリン併用投与における臨床効果の比較検討 東京女子医科大学東医療センター救急医療科	高橋 宏之
O010-5	名古屋大学救急科・救急・内科系集中治療室における深在性真菌症の解析 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野	高谷 悠大
O010-6	Shock を呈した壊死性軟部組織感染症に対する切開法の有用性の検討 横浜市立みなと赤十字病院救命救急センター	高橋 哲也

第8会場【東京国際フォーラム Dブロック ホール D1】

09:00 ~ 10:00

English Session 1

座長 日本医科大学付属病院高度救命救急センター 横堀 將司
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 澤野 誠

EO001-1	Purulent gonitis by mucoid strain of streptococcus pneumoniae: A case report 昭和大学横浜市北部病院救急医学科	白田 直之
---------	--	-------

EO001-2	Diagnosis of bullous pemphigoid at ER Department of Emergency and Critical Care Medicine, The University of Tokyo Hospital	Yoshihisa Miyamoto
EO001-3	Clinical characteristics of male genital injuries in Japan 東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部救命救急科	竹井 寛和
EO001-4	Validity of parental estimation of child weight in Japan 岡山大学大学院小児医科学	野坂 宜之
EO001-5	The property of patients with altered mental status in emergency department Advanced Emergency & Critical Care Center, Seirei Mikatahara General Hospital	Norifumi Matsuda
EO001-6	Detection of immune suppressive activity in septic serum in the presence of DAMP signals Department of Emergency and Critical Care Medicine, Hiroshima University	Ho Minh Van
EO001-7	Hydrogen gas reduces hyperoxic lung injury via the Nrf2 pathway in vivo Department of Emergency, Disaster and Critical Care Medicine, Hyogo College of Medicine, Critical care Center, Saiseikai Senri Hospital	Keisuke Kohama

10 : 00 ~ 11 : 10

English Session 2

座長 日本医科大学付属病院高度救命救急センター 荒木 尚
東海大学医学部付属病院救命救急医学 猪口 貞樹

EO002-1	An unusual case of massive subcutaneous hematoma to the lower back after traffic accident presenting with hemorrhagic shock Advanced Emergency and Critical Care Medical Center, Okayama University Hospital	Tetsuya Yumoto
EO002-2	Endovascular treatment for iatrogenic vertebral artery injury due to central venous catheterization 三重大学医学部附属病院救命救急センター	山本 章貴
EO002-3	A damage control strategy for innominate artery injury: a case report of catastrophic complication from tracheostomy 京都第二赤十字病院救命救急センター救急科	岡田 遥平
EO002-4	Medical assistance and public health promotion in Vanuatu for post-cyclone Pam disaster relief mission by Humanitarian Medical Assistance (HuMA) 日本医科大学救急医学教室, 認定特定非営利活動法人災害人道医療支援会 (HuMA)	荻原 隆之
EO002-5	Emergency medical service delay following Japan's 2011 Fukushima nuclear disaster 相馬中央病院	森田 知宏
EO002-6	A randomized trial of jinx in the emergency room : J (^o^) PAN Trial 倉敷中央病院救命救急センター	栗山 明
EO002-7	Diagnostic performance of noninvasive arterial waveform to arterial stenosis 宮崎大学医学部附属病院麻酔科・集中治療部	新福 玄二
EO002-8	The potential protective effect of carvedilol on septic heart Dept of Emergency Medicine, Asahikawa Medical University	Motoi Okada

12:15 ~ 13:15

ランチオンセミナー6

新時代の呼吸代謝モニターによる栄養管理

座長 川崎医科大学救急総合診療医学 氏家 良人

LS06-01 新時代の呼吸代謝モニターの薦め-栄養治療のエビデンスの整理と実践の工夫
 兵庫医科大学救急・災害医学講座/救命救急センター 小谷 穰治

共催：パシフィックメディコ株式会社

14:30 ~ 15:30

口演 11

中枢神経 1

座長 東京女子医科大学東医療センター救急医療科 磯谷 栄二

- O011-1 初診時にくも膜下出血と診断しなかった症例の検討
飯塚病院救急部 山田 哲久
- O011-2 当院における特発性脊髄硬膜外血腫 10 例の検討
湘南鎌倉総合病院救急総合診療科 黒田 駿
- O011-3 ER で過換気症候群と診断され帰宅させられた横断性脊髄炎の症例
巨樹の会新武雄病院総合救急科 堺 正仁
- O011-4 傾眠傾向を主訴に搬送された両側視床傍正中中部梗塞症候群の一例
京都大学医学部附属病院初期診療・救急医学分野 角田 洋平
- O011-5 早期に鼻性髄膜炎と診断し ESS（内視鏡的副鼻腔手術）を行い改善した 1 症例
津山中央病院救命救急センター 小崎 吉訓
- O011-6 重度高血圧を認めない可逆性後白質脳症症候群の一例
前橋赤十字病院集中治療科救急科 白戸 康介

15:30 ~ 16:30

口演 12

中枢神経 2

座長 自治医科大学附属さいたま医療センター救急部 守谷 俊

- O012-1 急性の行動変容にて搬送となり良好な治療転帰となった橋本脳症の一例
社会医療法人敬愛会中頭病院救急部 仲村 尚司
- O012-2 歩行困難と眼球運動障害を主訴に来院した非アルコール性 Wernicke 脳症の一例
杏林大学医学部付属病院 ATT 科 畑 典孝
- O012-3 脳出血にて受診し、重症な難病疾患の診断加療に至った一例
鎌ヶ谷総合病院救急科, 新松戸中央総合病院救急 宇藤 薫

O012-4	小児の血小板減少を伴う慢性硬膜下血腫の一症例	名古屋大学医学部附属病院	青山 康
O012-5	頭痛にて発症した前頭洞炎を伴う頭蓋内硬膜外血腫の1例	聖マリアンナ医科大学東横病院脳神経外科	小野 元
O012-6	8歳時の頭部外傷を起因とした、失語を呈する初発てんかん発作を起こした22歳男性の一例	東京大学医学部附属病院救急部	望月 将喜

16:30 ~ 17:30

口演 13

中枢神経 3

座長 聖マリアンナ医科大学救命救急センター 平 泰彦

O013-1	自動瞳孔測定機は頭蓋内圧上昇の早期発見に有用か?	奈良県立医科大学付属病院脳神経外科	古家一洋平
O013-2	法的脳死判定における無呼吸試験中のPaO ₂ 変動の解析	熊本大学医学部附属病院集中治療部	鷺島 克之
O013-3	院外心肺停止症例に対する脳機能モニタリングとしての脳波の重要性	東邦大学医療センター大森病院救命救急センター	本多 満
O013-4	Analgosedation for targeted temperature management	香川大学医学部附属病院救命救急センター	黒田 泰弘
O013-5	「tPAモード」で対応した急性大動脈解離13例の血圧に関する考察	熊本赤十字病院救急科	石松 憲明

第9会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G402】

09:00 ~ 10:00

口演 14

中毒 1

座長 日本赤十字社和歌山医療センター高度救命救急センター 千代 孝夫

O014-1	2014年における急性薬物中毒の解析	名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野	吉田 拓也
O014-2	過去10年間に当院に搬送された急性中毒患者の死亡例の検討	公立昭和病院救命救急センター	小島 直樹
O014-3	急性薬物中毒患者における簡便な在院時間予測モデル	東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター	富重 智徳
O014-4	当院救命救急センターにおける搬送例からみた危険ドラッグの現状	独立行政法人国立病院機構災害医療センター救命救急センター	小原佐衣子

- O014-5 危険ドラッグ使用者の剖検例の検討
東京女子医科大学医学部法医学講座 江崎 治朗
- O014-6 致死量を内服するも救命し得た急性カフェイン中毒の2例
宝塚市立病院救急科 桑原 正篤

10:00 ~ 11:00

口演 15

中毒 2

座長 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター救命救急センター 定光 大海

- O015-1 セアカゴケグモ咬傷に対する認知度とセアカゴケグモ抗毒素の需要調査
香川大学病院 一二三 亨
- O015-2 経過中に一過性の中枢性尿崩症をきたした重症フグ中毒の1例
市立砺波総合病院集中治療・災害医療部 橋本 優
- O015-3 当院におけるマムシ咬傷 70 例の検討
社会医療法人財団池友会新行橋病院救命救急部 田中 宏典
- O015-4 重症フグ中毒症例でフグ摂食後4日間にわたり血清中テトロドトキシン濃度を測定した一例
広島大学救急医学 岩崎 泰昌
- O015-5 家族内で集団発生したキノコ中毒の症例
諏訪中央病院内科 斎藤 穰
- O015-6 家族受診が決め手となった意識障害の一例
八戸市立市民病院救命救急センター 藤田 健亮

11:00 ~ 12:00

口演 16

中毒 3

座長 新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター 廣瀬 保夫

- O016-1 有機リン中毒患者における気管切開のリスク因子
神戸市立医療センター中央市民病院救急科 高場 章宏
- O016-2 液体クロマトグラフィーにより原因が判明した慢性有機溶剤中毒による痙攣の1症例
島根県立中央病院救命救急科 山崎 啓一
- O016-3 グリホサートカリウム塩を含有する除草剤による中毒—多施設共同調査から—
北里大学メディカルセンター救急センター 上條 吉人
- O016-4 亜硝酸ナトリウム中毒による重症メトヘモグロビン血症を来した1例
北海道大学病院先進急性期医療センター救急科 定本 圭弘
- O016-5 急性心筋障害で死亡した硫化水素中毒の2症例
千葉県救急医療センター麻酔科 長谷川 誠

0016-6 ピラニカ中毒の一救命例
 公立昭和病院救命救急センター 松吉 健夫

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー7

320 列面検出器 CT を用いた救命救急画像診断

座長 自治医科大学附属さいたま医療センター 守谷 俊

LS07-01 救命救急領域における 320 列面検出器 CT の検査手技

鹿児島市立病院放射線技術科 隈 浩司

LS07-02 救命救急領域における 320 列面検出器 CT の臨床応用

鹿児島市立病院救命救急センター 吉原 秀明

共催：東芝メディカルシステムズ株式会社

14:30 ~ 15:30

口演 17

小児外傷

座長 順天堂大学医学部附属静岡病院救急診療科 柳川 洋一

O017-1 乳児頭部外傷における虐待例と非虐待例の病歴・身体的特徴の比較

長野県立こども病院小児集中治療科 天笠 俊介

O017-2 骨折のない急性硬膜下血腫（SDH）の病態の検証

長野県立こども病院小児集中治療科 天笠 俊介

O017-3 乳児頭部外傷診療の標準化に向けて ~ 診察医により頭部 CT 撮影率に差はあるか~

北九州市立八幡病院小児救急センター 福田 信也

O017-4 本邦救急外来での小児患者に対する処置時鎮静、鎮痛の現状

東京ベイ・浦安市川医療センター・Noguchi Hideyo Memorial International Hospital 救急科 有野 聡

O017-5 顔面・頸部熱傷に合併した環軸椎回旋位固定の一症例

信州大学医学部附属病院高度救命救急センター 竹重加奈子

O017-6 学校での組体操による外傷の実態

松戸市立病院救命救急センター 庄古 知久

15:30 ~ 16:30

口演 18

小児の救急・集中治療

座長 北九州市立八幡病院・小児救急センター 市川光太郎

O018-1 ER 型救急診療における小児科診療の試み

洛和会音羽病院救命救急センター 木下高之介

O018-2	小児の施設間搬送により地域の小児救急医療を守る 東京都立小児総合医療センター救命救急科	岩田賢太郎
O018-3	大学病院高度救命救急センターにおける小児患者の重症度・看護必要度の検討 久留米大学病院高度救命救急センター	長井孝二郎
O018-4	乳児頭部外傷における虐待例と非虐待例のCT所見の比較 長野県立こども病院小児集中治療科	天笠 俊介
O018-5	小児有熱性けいれんの24時間以内再発症例の特徴と危険因子の解析 北九州市立八幡病院小児救急センター	増井 美苗
O018-6	ドクターカーに搭乗する小児救急医、小児科医がもたらす小児アナフィラキシー例への効果 済生会滋賀県病院救命救急センター救急科・小児救急部門	野澤 正寛

16:30 ~ 17:30

口演 19

精神科救急

	座長 帝京大学ちば総合医療センター	山下 雅知
O019-1	飛び降り患者の精神科的背景と傾向 京都第一赤十字病院救命救急センター救急科	竹上 徹郎
O019-2	当院救命救急センターにおける精神科診療の現状 昭和大学医学部救急医学講座	山本 大輔
O019-3	ERへ転院搬送される精神科入院患者の解析 藤田保健衛生大学救急総合内科	多和田哲郎
O019-4	当院救命救急センターにおける墜落外傷自殺企図患者の臨床像の検討 横浜市立大学大学院医学研究科救急医学	松森 響子
O019-5	当センターにおける自損行為症例の検討 埼玉医科大学国際医療センター救命救急科	杉田秀太郎
O019-6	宮崎大学医学部附属病院救命救急センターにおける過量服薬・中毒患者の検討 宮崎大学医学部附属病院救命救急センター	畠中 健吾

第10会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G409】

09:00～10:00

口演 20

ER 診療 1

	座長	兵庫県立西宮病院救命救急センター	杉野 達也
O020-1	「t-PA モード」(急性期脳卒中疑い)で救急搬送されたが、 脳卒中以外の疾患(stroke mimics)であった症例の臨床的特徴	熊本赤十字病院救急科	岡野 雄一
O020-2	意識障害にて救急搬送された患者のバイタルサインの検討	JA 愛知厚生連豊田厚生病院救命救急センター	西本 泰浩
O020-3	救急外来帰宅後 1w 以内に再入院になった症例(Bounce back admission)の調査結果の報告	昭和大学江東豊洲病院総合内科	原田 拓
O020-4	肥満と気管挿管成功率の関連:救急気道管理に関する多施設前向き観察研究(JEAN study)	岸和田徳洲会病院救命救急センター	薬師寺泰匡
O020-5	Walk-in STEMI 患者の Door-to-balloon time を短縮するための取り組み	済生会宇都宮病院救急科	藤井 公一
O020-6	当センター受診により悪性疾患と診断に至った症例の検討	製鉄記念広畑病院姫路救命救急センター	田口 裕司

10:00～11:00

口演 21

ER 診療 2

	座長	みさと健和病院 ER	箕輪 良行
O021-1	季節性インフルエンザの診断に有用な臨床情報の検討	筑波メディカルセンター病院感染症内科	明石 祐作
O021-2	ER 型救急は AMI の予後改善に寄与しているか	地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院救急科	小林 靖孟
O021-3	循環器専門医ではない ER 医師が診断に苦慮する非 ST 上昇型心筋梗塞の特徴	信州大学医学部救急集中治療医学講座	嘉嶋勇一郎
O021-4	一般病床 370 床の 2 次救急病院は何床の空床確保が適当か?	勤医協中央病院救急科	田口 大
O021-5	当院救命救急センターにおける早期再来患者の検討	沖縄県立中部病院救急科	中山由紀子
O021-6	救急外来短期再診症例の検討	伊南行政組合昭和伊南総合病院外科	唐澤 幸彦

11:00 ~ 12:00

口演 22

ER 診療 3

座長 川崎医科大学附属病院救急科・高度救命救急センター 荻野 隆光

- O022-1 夜間救急専門クリニックを受診した多様な患者のその後
川越救急クリニック 木川 英
- O022-2 当院の door-to-balloon-time 達成の取り組み
東京ベイ・浦安市川医療センター（地域医療振興協会）救急科 菅原誠太郎
- O022-3 米国 ER 医を招聘したレジデント教育への取り組み
大阪警察病院 ER・総合診療センター 大楠 崇浩
- O022-4 救急初療時の新たなトリアージ法（R-SAVE）の検討
福岡徳洲会病院救急総合診療部 鈴木 裕之
- O022-5 院内トリアージにおける過小評価の要因の検討
社会医療法人安房地域医療センター救急科, 医療法人鉄蕉会亀田総合病院救命救急センター 不動寺純明
- O022-6 救急外来にコンビニ受診はどのくらいあるのだろうか？
聖隷三方原病院高度救命救急センター 矢野 賢一

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー8

Clinical development of Intravascular Temperature Management ; Our history for 15 years and future directions
血管内体温管理の臨床開発 15年の歴史と将来の展開

座長 山口県立総合医療センター院長 前川 剛志

LS08-01

Zoll Medical Xia Luo

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

14:30 ~ 15:30

口演 23

重症度評価 生体侵襲

座長 りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター 松岡 哲也

- O023-1 敗血症における可溶性フィブリン測定の有用性の検討
千葉大学医学部附属病院救急科集中治療部, 国保直営総合病院君津中央病院救急集中治療科 今枝 太郎
- O023-2 救急診療におけるトリアージの相乗効果と問題点
落和会音羽病院救命救急センター 安田 冬彦
- O023-3 ER 型救命救急センターを徒歩受診した患者の内, ICU 入室を要した症例の内訳と傾向
落和会音羽病院救命救急センター京都 ER 宮前 伸啓

- O023-4 電氣的筋肉刺激装置を用いた下肢筋肉刺激による DVT 予防
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 小島 将裕
- O023-5 Open Abdominal Management 後に有茎筋皮弁を用いて閉腹を行った3例
横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター 高橋 航
- O023-6 血清ビタミンC濃度のリアルタイム・モニタリング法による重症患者への治療介入に関する検討
大分大学医学部附属病院高度救命救急センター 和田 伸介

15:30 ~ 16:30

口演 24

血液凝固 1

座長 東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部 池田 寿昭

- O024-1 全重症度敗血症から見た、敗血症における播種性血管内凝固症候群 (DIC) の意義
日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野敗血症研究班 小豆畑丈夫
- O024-2 敗血症性 DIC における血栓止血学会 DIC 診断基準暫定案からの検討
滋賀医科大学附属病院救急・集中治療部 村尾 淳司
- O024-3 止血系分子マーカーの凝固線溶系障害の診断に関する有用性の比較
東京女子医科大学東医療センター救急医療科 増田 崇光
- O024-4 当院における DIC 症例に対するリコンビナントトロンボモジュリンの使用経験
島根県立中央病院救命救急科 佐藤 弘樹
- O024-5 外傷性凝固障害による大量出血に濃縮フィブリノゲン製剤を使用した3例
新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター 上村 夏生
- O024-6 肺炎球菌性肺炎による重症敗血症に続発し、診断に難渋した Thrombotic Microangiopathy の一例
山梨大学医学部附属病院救急集中治療医学講座 高三野淳一

16:30 ~ 17:30

口演 25

血液凝固 2

座長 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 小倉 裕司

- O025-1 リツキシマブが奏効した重症血小板減少性紫斑病の一例
佐賀大学医学部附属病院救命救急センター 櫻井 良太
- O025-2 リコンビナントトロンボモジュリンとプロスタグランジン製剤の併用により
紫斑拡大を防ぐことができた電撃性紫斑病の1救命例
岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター 北川雄一郎
- O025-3 敗血症性肺塞栓症をきたした肺動脈弁感染性心内膜炎の2例
青森県立中央病院総合診療部 會田 悦久
- O025-4 Spontaneous retroperitoneal hemorrhage により診断された腸骨静脈圧迫症候群の2例
東北大学病院高度救命救急センター 入野田 崇

O025-5 アルガトロバン投与による偽性低フィブリノゲン血症
国立病院機構横浜医療センター救急科 宮崎 弘志

第11会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G502】

09:00～10:00

口演 26

中枢神経 4

座長 岩手医科大学救急医学講座 吉田 雄樹

- O026-1 血栓除去機器による機械的血栓破碎術にて再開通できた急性期脳梗塞例の特徴
京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科 今井 啓輔
- O026-2 急性期血栓回収療法施行例における治療時間の検討
日本医科大学千葉北総病院脳神経外科 藤木 悠
- O026-3 急性脳主幹動脈閉塞に対する血栓吸引・除去術は、予後をどの程度改善するか
－過去のデバイスとの比較－
流山中央病院脳神経外科 吉原 智之
- O026-4 脳動脈再開通療法における再開通時間（ORT）短縮のための脳卒中診療チームの取り組み
筑波大学医学医療系救急・集中治療部, 筑波大学医学医療系脳神経外科 丸島 愛樹
- O026-5 中枢神経症状を呈する急性大動脈解離の臨床的特徴
九州大学病院救命救急センター 生野 雄二
- O026-6 もやもや病に冠攣縮性狭心症を合併し心停止に至った若年女性の一例
東京ベイ・浦安市川医療センター（地域医療振興協会）救急科 岡野 恵

10:00～11:00

口演 27

中枢神経 5

座長 大阪府三島救命救急センター救急科 小畑 仁司

- O027-1 神経救急の現状と中核病院の役割
国立病院機構仙台医療センター救命救急センター 上之原広司
- O027-2 病型未確定の脳卒中患者のドクターヘリ搬送
高知医療センター救命救急センター 大西 広一
- O027-3 当センターにおけるくも膜下出血患者の治療方針と治療成績
奈良県立医科大学高度救命救急センター 至田 洋一
- O027-4 クモ膜下出血の発症と台風とその気象条件の関連はあるのだろうか？
焼津市立総合病院救急室 富田 守

- O027-5 来院時 JCS100 以上のテント上脳出血の保存的治療での予後
 東京都済生会中央病院救命救急センター 高橋 未来
- O027-6 再増大を来した脳出血の4例 -再出血の危険因子についての考察-
 りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター 布施 貴司

11:00 ~ 12:00

口演 28

中枢神経 6

- 座長 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 塩崎 忠彦
- O028-1 水中毒による低 Na 血症に、pseudo-SAH の所見を伴い回復した一例
 兵庫県立西宮病院救命救急センター 二宮 典久
- O028-2 院外心肺停止症例の初療時の頭部 CT 所見
 大阪府三島救命救急センター 杉江 亮
- O028-3 3D-CTA 診断が可能であったクモ膜下出血症例の検討
 北海道大学大学院侵襲制御医学講座救急医学分野 澤村 淳
- O028-4 脳幹梗塞急性期における冠状断拡散強調画像の有用性
 大阪脳神経外科病院脳神経外科 久村 英嗣
- O028-5 てんかん重積発作後に MRI 変化を呈した2例
 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター 田中 洋輔
- O028-6 可逆性脳梁膨大部病変を認めた1成人例
 公立置賜総合病院救命救急センター 荒木有宇介

12:15 ~ 13:15

ランチオンセミナー9

脳梗塞急性期に役に立つバイオマーカー

- 座長 日本医科大学 神経・脳血管内科 木村 和美
- LS09-01 脳梗塞急性期に役に立つバイオマーカー～心不全の検査 BNP を中心に～
 日本医科大学 神経・脳血管内科 坂本 悠記

共催：塩野義製薬株式会社／東ソー株式会社／株式会社 LSI メディエンス／アボット ジャパン株式会社／
 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社／積水メディカル株式会社／富士レビオ株式会社

14:30 ~ 15:30

口演 29

高齢者の救急 1

- 座長 藤沢市民病院救命救急センター 阿南 英明
- O029-1 救命病棟入院となった外傷患者の年齢層による比較検討
 東京都済生会中央病院 栗原 智宏

O029-2	川越救急クリニックに於ける高齢者救急搬送からみえること	川越救急クリニック	上原 淳
O029-3	農村地域に位置する救命救急センターでの高齢者救急の現状～特に90歳以上の症例について～	那須赤十字病院救急集中治療部	木多 秀彰
O029-4	当院に入院した外傷による骨折・転位を伴わない頸髄損傷（SCIWORET）患者の臨床的特徴	東海大学外科学系救命救急医学	平良 隆行
O029-5	高齢者救急におけるポリファーマシー	虎の門病院救急科	西田 昌道
O029-6	緊急入院患者における救急外来受診時と入院後のコードステータスの変化	東京ベイ浦安・市川医療センター集中治療科	吉野かえで

15：30～16：30

口演 30

高齢者の救急 2

座長 弘前大学医学部附属病院総合診療部 加藤 博之

O030-1	誤嚥性肺炎に対する検討 ―入院期間を短縮できるか―	順心病院外科	八田 健
O030-2	過疎高齢化地域での高齢者 CPA 搬送の現状と課題	市立輪島病院内科	北 義人
O030-3	二次救急医療機関に転送される高齢者	昭和大学医学部救急医学講座	海老原直樹
O030-4	一般外科における高齢者救急医療の現状	国立病院機構都城医療センター	長井 洋平
O030-5	地域包括ケア時代における当院の救急科専門医の役割	済生会横浜市南部病院救急診療科	豊田 洋
O030-6	超高齢者の救急入院は施設入所の方が自宅より平均在院日数が短い傾向にある	さいたま市民医療センター内科	坪井 謙

16：30～17：30

口演 31

呼吸

座長 金沢大学病院救命センター 稲葉 英夫

O031-1	小児に対する NPPV の成功予測は可能か？ -予定外 PICU 入室例のまとめ-	国立研究開発法人国立成育医療研究センター集中治療科	谷 昌憲
O031-2	院内手術室外での気管挿管と困難気道対策	第二岡本総合病院救急部	松田 知之

O031-3	ER 経由で入院した急性喉頭蓋炎 49 症例の検討	福井県立病院救命救急センター	井桁 龍平
O031-4	過換気症候群における酸素投与下の Paper Bag Rebreathing 法	福岡市民病院救急科	岸川 政信
O031-5	痙攣を訴えて受診した患者への胸部レントゲンおよび動脈血液ガス分析の施行状況の検討	慶應義塾大学医学部救急医学教室	泉田 博彬
O031-6	糖尿病性ケトアシドーシスに合併した縦隔気腫 3 症例の検討	太田西ノ内病院救命救急センター	岩崎 夢大

第 12 会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G510】

09 : 00 ~ 10 : 00

口演 32

頭部外傷 1

座長 東京慈恵会医科大学救急医学講座 小川 武希

O032-1	亜急性期に FLAIR-MRI で「しみこみ様所見」を呈した急性硬膜下血腫の検討	大川原脳神経外科病院	山田 創
O032-2	当院における外傷性急性硬膜下血腫症例の最近 10 年間の変化	医療法人同仁会京都九条病院脳神経外科	榊原 毅彦
O032-3	頭部外傷に対する dynamic CT の有用性	神戸大学放射線科	元津 倫幸
O032-4	小児軽症頭部外傷患者の本邦における CT 撮影実態調査	国立成育医療研究センター救急診療科	植松 悟子
O032-5	頭部外傷データベース【Project 2004】【Project 2009】における自転車事故に関連した重症頭部外傷例の検討	東京慈恵会医科大学救急医学	亀岡 佳彦
O032-6	重症頭部外傷に対する“ All in One ”型の治療方針の検討	奈良県立医科大学脳神経外科	朴 永銖

10 : 00 ~ 11 : 00

口演 33

頭部外傷 2

座長 昭和大学藤が丘病院救急医学科・救命救急センター 林 宗貴

O033-1	パンダの目兆候から AL アミロイドーシスを診断した高齢女性の一例	JR 東京総合病院救急総合診療科, 東京大学医学部附属病院救急部・集中治療部	田上 俊輔
--------	-----------------------------------	--	-------

O033-2	鈍的外傷による眼窩上壁骨折をきたした一例	東京女子医科大学救急医学	川崎 歩
O033-3	ガラスによる頸部刺創後に Horner 症候群をきたした 1 例	慶應義塾大学医学部救急医学教室	拜殿 明奈
O033-4	急性硬膜外血腫に合併する注意すべき血管病変：外傷性中硬膜動脈仮性動脈瘤の 2 例 筑波メディカルセンター病院脳神経外科		中尾 隼三
O033-5	慢性硬膜下血腫と混在した感染性硬膜下血腫：2 例報告	岩手医科大学救急医学講座	吉田 雄樹

11:00 ~ 12:00

口演 34

胸部外傷

		座長 深谷赤十字病院救命救急センター	金子 直之
O034-1	外傷性血気胸に対する胸腔ドレーンのポジションの重要性	手稲溪仁会病院救命救急センター	清水 隆文
O034-2	開放性気胸を呈した胸部刺創手術例の検討	土浦協同病院呼吸器外科	小貫 琢哉
O034-3	気胸診断における超音波の有用性	京都第二赤十字病院救急科	平木 咲子
O034-4	外傷性心血管損傷の病態と治療	公立陶生病院救急救命センター	吉田 光一
O034-5	鈍的胸部外傷による左冠動脈主幹部解離の一例	総合病院土浦協同病院救急集中治療科	関谷 芳明
O034-6	受傷当日に胸部大動脈ステント内挿入術 (TEVAR) を施行した胸部大動脈損傷の 1 例	筑波メディカルセンター病院救急診療科	山名 英俊

12:15 ~ 13:15

ランチオンセミナー10

救急画像診断最前線 - 最新 CT システムはこう進化した！

		座長 東京医科大学病院救命救急センター, CV ラインセンター	織田 順
LS10-01	救急画像診断領域に対する CT 装置メーカーの取り組み シーメンス・ジャパン株式会社イメージング&セラピー事業本部 CT ビジネスマネージメント部		大西 哲夫
LS10-02	患者にもスタッフにも優しい重症外傷診療システムの 1 提案 堺市立総合医療センター救命救急センター・救急外科		中田 康城
		共催：シーメンス・ジャパン株式会社	

14：30～15：30

口演 35

腹部外傷 1

		座長	大阪府三島救命救急センター	秋元 寛
O035-1	鈍的外傷による胃破裂の一例		奈良県総合医療センター救命救急センター	植田 史朗
O035-2	腹部鈍的外傷による遅発性小腸狭窄の3例		太田西ノ内病院	津嘉山博行
O035-3	肝管損傷を伴ったIIIb型肝損傷の2例		済生会宇都宮病院救急科	小林 敏倫
O035-4	異なる時期にextravasationを認めた腎損傷III型の3例		山口大学医学部附属病院先進救急医療センター	井上 智顕
O035-5	腹部刺創による下大静脈損傷の一例		防衛医科大学校病院救急部	磯井 直明
O035-6	木片による穿通性外傷により手術した2症例		独立行政法人国立病院機構都城医療センター外科	藏元 一崇

15：30～16：30

口演 36

腹部外傷 2

		座長	地方独立行政法人りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター	水島 靖明
O036-1	鈍的脾損傷における実質内非出血性血管損傷の検討		兵庫県立加古川医療センター救命救急センター	当麻 美樹
O036-2	脾損傷後に認める遅発性仮性動脈瘤の治療経験		神戸大学病院放射線科血管内治療センター	小出 裕
O036-3	当院救命救急センターにおける外傷性脾損傷症例の臨床的検討		高知赤十字病院救命救急センター	原 真也
O036-4	III型外傷性肝損傷に対して初期非手術的治療(Non-operative management：NOM)を試み可及的低侵襲に治療し得た2例		杏林大学医学部救急医学	西沢 良平
O036-5	血管損傷を有する鈍的腹部非実質臓器損傷に対して血管造影を行った症例の検討		兵庫県立加古川医療センター救急科	佐野 秀
O036-6	Open abdominal management後の非定型的腹壁閉鎖例の検討		大阪市立大学大学院医学研究科救急医学	晋山 直樹

16:30 ~ 17:30

口演 37

骨盤・四肢外傷

座長 大阪市立大学大学院医学研究科救急医学 山本 啓雅

- O037-1 出血性ショックを伴う骨盤骨折の特徴と治療についての検討
兵庫医科大学医学部救急災害医学 白井 邦博
- O037-2 骨盤骨折患者における血液凝固系検査を用いた輸血必要性の評価
群馬大学大学院医学系研究科救急医学, 群馬大学医学部附属病院救命・総合医療センター 青木 誠
- O037-3 不安定型骨盤骨折の死亡とICU入室期間関連因子の検討
九州大学病院救命救急センター 榎井 健太
- O037-4 ベッド移動に伴いショックバイタルを呈した骨盤輪骨折患者の特徴
りんくう総合医療センター救命診療科 小野 秀文
- O037-5 関節近傍骨折に対する局所のダメージコントロール (LDC) のための当院の取り組み
慶應義塾大学医学部救急医学 清水千華子

第13会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G602】

09:00 ~ 10:00

学生・研修医セッション 1

地域医療・その他

座長 県立広島病院救命救急センター 山野上敬夫

- RO001-1 研修医の研修医による研修医のためのプレホスピタルケア
市立札幌病院救命救急センター 小原 尚
- RO001-2 豊田市の経済変動と自殺および自損行為に関する検討
トヨタ記念病院 大手 裕之
- RO001-3 救急搬送所要時間の延伸要因の検討
帝京大学ちば総合医療センター 野元 裕輔
- RO001-4 地域連携が功を奏した精神疾患併存急性膵炎の1例
大手前病院救急科 大原 美幸
- RO001-5 当院救急外来で経験した頸椎偽痛風症13例についての検討
市立宇和島病院初期研修医 向井 直樹
- RO001-6 高齢者の清涼飲料水ケトシースの一例
杏林大学医学部付属病院 ATT 科 菅野 秀美

10:00～11:00

学生・研修医セッション2

その他の救急疾患1

	座長	獨協医科大学越谷病院救急医療科・救命救急センター	池上 敬一
RO002-1	外傷を契機に気管支喘息重積発作の状態を呈した1例	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター救急科	堀口 英
RO002-2	安静時突然発症の特発性縦隔気腫の1例	順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研修センター	伊藤 公美
RO002-3	高度貧血が原因となった心不全、ショックの1例	旭川医科大学病院卒後臨床研修センター	永幡 研
RO002-4	高齢者窒息 CPA 後陰圧性肺水腫の1例	公立陶生病院救急救命センター	金山 知弘
RO002-5	溺水による CPA から1時間後に蘇生し障害なく独歩退院した1例	浜田医療センター	秋月 光
RO002-6	大理石斑を伴った減圧症による CPA の一例	順天堂大学医学部附属静岡病院	竹内 郁人

11:00～12:00

学生・研修医セッション3

その他の救急疾患2

	座長	埼玉医科大学国際医療センター救命救急科	根本 学
RO003-1	軽症先天性血友病 A 患者の腹腔内出血が内科的治療で止血を得られた1例	大阪市立総合医療センター救命救急センター初期急病診療部	副島 千晶
RO003-2	妊娠高血圧症候群妊婦の帝王切開術後の血小板数減少	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院麻酔科	安藤 太一
RO003-3	妊娠関連 atypical HUS の1例	旭川医科大学病院卒後臨床研修センター	栗山 直也
RO003-4	透析患者の出血性頭部疾患における透析再開の指標について	宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター	落合 彰子
RO003-5	死別反応による急性ストレスによりたこつぼ心筋症を発症した1例	慶応義塾大学病院初期研修医2年目	榊原 京華

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー11

座長 東京医科大学救急・災害医学 行岡 哲男
慶應義塾大学名誉教授（指定発言） 相川 直樹

LS11-01 敗血症診断マーカー プロカルシトニン（PCT）測定の有用性
～外傷患者における急性期上昇の意義

国立病院機構熊本医療センター救命救急・集中治療部 原田 正公

共催：サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

14:30 ~ 15:30

学生・研修医セッション 4

CPA

座長 千葉県救急医療センター集中治療科 藤芳 直彦

RO004-1 Brugada 症候群による VF・心肺停止を来たし Bystander CPR なし・脳低温療法を施行した一例
滋賀医科大学医師臨床教育センター研修医

川原 良介

RO004-2 22.5km の搬送にもかかわらず救命した CPA の一例

八戸市立市民病院救命救急センター 伊沢 朋美

RO004-3 CPA 蘇生後若年者に対するベスト型体外式除細動器を使用した一例

中頭病院救急科 遠藤 奈奈

RO004-4 J波の出現が契機となり、良好な転帰をたどった難治性心室細動の1例

徳島赤十字病院 戸根 沙織

RO004-5 当院における高齢者院外心肺停止症例の検討

大手前病院 慶元 秀規

15:30 ~ 16:30

学生・研修医セッション 5

心血管系

座長 大阪市立総合医療センター救命救急センター 林下 浩士

RO005-1 レーザー血流計を用いて末梢循環を定量的に評価できるか？

山形大学医学部附属病院卒後臨床研修センター 高橋 一則

RO005-2 肺塞栓症の診断における疫学的検討

札幌東徳洲会病院 森 祐樹

RO005-3 心破裂を合併した急性心筋梗塞2例

福岡市民病院 岡村真奈美

RO005-4 心タンポナーデ発症を契機に診断に至った APS を合併した活動期 SLE の一例

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院救急総合診療部 伊藤 誠

RO005-5	心不全コントロール中 NOMI（非閉塞性腸管虚血）となり緊急開腹術に続き緊急開心術を施行した1例	公立陶生病院救急救命センター	大橋 香子
RO005-6	ERにおける失神患者の実態	倉敷中央病院教育研修部	船富 裕之

16:30～17:30

学生・研修医セッション6

腹部疾患

		座長 島根大学医学部救急医学	仁科 雅良
RO006-1	腹部内臓動脈瘤破裂の一治験例	社会医療法人社団三思会東名厚木病院	神田 菜月
RO006-2	ブチルスコポラミンによる腹痛改善は手術の必要な緊急疾患を除外できるか	徳島県立中央病院臨床初期研修医	大久保祐希
RO006-3	アタザナビル内服患者における X 線陰性結石の1例	杏林大学医学部附属病院 ATT 科	新名 良広
RO006-4	胆嚢捻転症に伴う急性胆嚢の一例	杏林大学医学部附属病院 ATT 科	村松 有亜
RO006-5	内視鏡的に摘出しえた経肛門的直腸異物の1例	北里大学医学部救命救急医学	片峰 正皓
RO006-6	治療に難渋した腐食性胃食道炎の1例	佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター	松田 知也

第14会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G610】

09:00～10:00

主題関連セッション1

シンポジウム5 学会主導多施設共同研究について考える

		座長 弘前大学大学院医学研究科救急災害医学	山村 仁
MRS001-1	CRASH3 研究 —国際共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験への参加経験—	りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター	萩原 靖
MRS001-2	Open abdomen management (OAM) の合併症、予後に関する後ろ向き多施設共同研究	りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター、 近畿救急局所陰圧閉鎖療法研究会 Open Abdomen 多施設臨床研究ワーキンググループ	水島 靖明
MRS001-3	アナフィラキシーにおけるアドレナリン推奨投与方法は、持続静脈内投与である	前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科救急科	藤塚 健次

MRS001-4	presepsin ガイド抗菌薬治療が抗菌薬投与期間に及ぼす影響 福岡大学病院救命救急センター	仲村 佳彦
MRS001-5	重症救急疾患 big data ・ データベース構築と臨床研究への活用：新研究の御提案 日本医科大学救急医学教室, 東京大学大学院臨床疫学経済学教室	田上 隆
MRS001-6	多施設合同 RRS オンラインレジストリの Modified Early Warning Score vs. RRS 転帰の検討 東京ベイ・浦安市川医療センター, 聖マリアンナ医科大学病院	藤谷 茂樹

10:00 ~ 11:00

主題関連セッション 2

シンポジウム 4 院外心停止への挑戦

	座長 東北大学病院高度救命救急センター	遠藤 智之
MRS002-1	心停止症候群での救急隊による特定行為施行症例の意義-SOS-KANTO 2012 study group の報告- SOS-KANTO 2012 study group, 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	櫻井 淳
MRS002-2	院外心停止に対する病院前薬剤投与の効果 - 秋田県 MC データベースの解析から - 秋田大学医学部附属病院救急部	奥山 学
MRS002-3	ドクターヘリによる CPA 症例への対応 岩手医科大学医学部救急医学講座	山田 裕彦
MRS002-4	ECPR 施行症例における長期予後 聖隷浜松病院救命救急センター, SAVE-J 研究班	渥美 生弘
MRS002-5	院外心肺停止患者のバイスタンダーの目撃から 119 番通報までの時間の日内変動について 国士舘大学大学院救急システム研究科	田久 浩志
MRS002-6	指導救命士を核とした院外心停止の予後改善に向けた地域救急医療の再興： 立志の精神と問題解決能力を有する指導救命士の養成 金沢大学医薬保健研究域医学系血液情報発信学（救急医学）	稲葉 英夫

11:00 ~ 12:00

主題関連セッション 3

シンポジウム 4 院外心停止への挑戦

	座長 大阪府済生会千里病院千里救命救急センター	甲斐 達朗
MRS003-1	院内外心停止症例の比較による体外循環式心肺蘇生法の有効性の検討 北里大学医学部救命救急医学	丸橋 孝昭
MRS003-2	救急隊員による院外心肺停止患者への rSO ₂ 計測に関する研究：Prehospital rSO ₂ study 京都大学初期診療・救急医学分野	西山 慶
MRS003-3	院外心肺停止患者における心拍再開後の脳局所酸素飽和度とバイタルサインの変化 長崎大学病院救命救急センター	田島 吾郎
MRS003-4	蘇生後脳症の神経学的予後予測の評価検討 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野	錦見 満暁

MRS003-5	Integrated CPR から Customized CPR へ～脳組織酸素飽和度測定による CPR～ 市立札幌病院救命救急センター	鹿野 恒
MRS003-6	心肺蘇生における脳局所酸素飽和度 (rSO ₂) の臨床意義 大阪警察病院	小川 新史

13 : 30 ~ 14 : 30

主題関連セッション 4

シンポジウム 3 重症外傷診療のイノベーションを目指して

	座長 長崎医療センター救命救急センター	高山 隼人
MRS004-1	初療室 IVR-CT 導入による脳ヘルニア減圧時間と予後の検討 東京都立墨東病院救命救急センター	宝田 秀憲
MRS004-2	脳外傷の重症化予防を目的とした機能水として水素水飲水の効果について 東京慈恵会医科大学病院, ワシントン大学, 退役軍人局ピュージェット湾保健医療システム老年医学研究所	土肥 謙二
MRS004-3	重症頭部外傷に対する病態別の新たな治療戦略 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	射場 治郎
MRS004-4	頭部外傷後の脳機能をいかに守るか：神経炎症の新たな診断と治療の開発 大阪大学救急医学	細見 早苗
MRS004-5	高齢者急性硬膜下血腫に対する緊急血腫除去術の工夫 福岡大学病院救命救急センター, 福岡大学医学部脳神経外科	重森 裕
MRS004-6	頭部外傷における perfusion CT を用いた頭蓋内圧の予測 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター	吉矢 和久

14 : 30 ~ 15 : 30

主題関連セッション 5

シンポジウム 3 重症外傷診療のイノベーションを目指して

	座長 東京医科大学八王子医療センター救命救急センター	新井 隆男
MRS005-1	脊椎・脊髄ダメージコントロールと複数診療科が関与する脊椎外傷治療 関西医科大学付属滝井病院脳神経外科/救命救急センター	岩瀬 正顕
MRS005-2	非骨症性頸髄損傷手術例の検討 関西医科大学付属滝井病院脳神経外科/救命救急センター	岩瀬 正顕
MRS005-3	大動脈閉塞バルーンを用いた腹腔内出血の治療戦略 九州大学病院救命救急センター	深田 光敬
MRS005-4	重症外傷患者を damage control 戦略で救う 独立行政法人国立病院機構災害医療センター救命救急センター	岡田 一郎
MRS005-5	多発外傷における脊椎・骨盤骨折に対する 24 時間以内早期手術の検討 札幌医科大学救急医学講座	平山 傑

MRS005-6 現場滞在時間の短縮と医療連携が生命予後・機能予後改善に必要である
近畿大学医学部附属病院救命救急センター 濱口 満英

15:30 ~ 16:30

主題関連セッション 6

シンポジウム 3 重症外傷診療のイノベーションを目指して

座長 三重大学医学部附属病院救命救急センター 今井 寛

MRS006-1 重症外傷診療における IVR-CT 初療室の有用性の検討
東京都立墨東病院救命センター 杉山 和宏

MRS006-2 受傷機転毎の外傷輸血のあり方についての検討
国立病院機構災害医療センター救命救急科 井上 和茂

MRS006-3 重症外傷における persistent inflammation, immunosuppression, and catabolism syndrome (PICS) の
新診断基準についての提言
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 岡田 一宏

MRS006-4 総合力戦略と低侵襲への挑戦
杏林大学付属病院高度救命救急センター 海田 賢彦

MRS006-5 細径 (7Fr) 大動脈遮断バルーンカテーテル (IABO catheter) の REBOA としての使用成績と
合併症対策の工夫
済生会横浜市東部病院救命救急センター, DIRECT 研究会 折田 智彦

MRS006-6 Traumatic Bleeding Severity Score (TBSS) : 外傷性出血の新しい重症度指標
前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科 劉 啓文

16:30 ~ 17:30

口演 38

卒前教育・初期研修

座長 防衛医科大学校病院救急部 池内 尚司

O038-1 初期研修早期における「Dialog in the Dark」の体験による
ノンテクニカルスキルの学習効果の検討
川崎市立川崎病院救急科 土井 賢治

O038-2 i pad を用いた学生から研修医まで救命救急センターにおける臨床参加型医療教育の実践
東京女子医科大学東医療センター救急医療科 加藤 渚

O038-3 卒前救急医学教育における夜間実習 (当直) の導入経験
東京医科歯科大学医学部附属病院救命救急センター 世良 俊樹

O038-4 救急初期研修に対する二次救急病院の役割 - 研修医からのアンケート調査 -
社会福祉法人安房地域医療センター救急科, 医療法人鉄蕉会亀田総合病院救命救急センター 不動寺純明

O038-5 初期研修医の顔面縫合教育に対する効果の検討
慶應義塾大学医学部救急医学教室 増澤 佑哉

O038-6 超音波ガイド下中心静脈カテーテル挿入法教育への取り組み
長崎医療センター 増田 幸子

第15会場【東京国際フォーラム ガラス棟 G701】

09:00～10:00

主題関連セッション 7

パネルディスカッション 6 局地災害にいかに対応するか

座長 高知赤十字病院救命救急センター救急部 西山 謹吾

MRS007-1 局地災害における関係各機関との信頼構築～都市部における事例
日本医科大学付属病院高度救命救急センター 萩原 純

MRS007-2 ドクターヘリを活用した複数傷病者事案への対応
公立豊岡病院但馬救命救急センター 杉野 貴彦

MRS007-3 1年に3度の局地災害を経験したことから得たもの
徳島赤十字病院救急部 福田 靖

MRS007-4 御岳噴火災害、神城断層地震への対応
信州大学医学部附属病院高度救命救急センター 高山 浩史

MRS007-5 International School of Tactical Medicine 国際戦闘医療学校受講報告
日本医師会総合政策研究機構 永田 高志

MRS007-6 局地災害対応における情報共有：時間短縮という不可欠な要素
兵庫県災害医療センター 中山 伸一

10:00～11:00

主題関連セッション 8

パネルディスカッション 6 局地災害にいかに対応するか

座長 宮崎大学医学部病態解析医学講座救急・災害医学分野 落合 秀信

MRS008-1 局地災害対応の課題と解決策 ～福知山市花火大会露店爆発事故を経験して～
市立福知山市民病院救命救急センター 北川 昌洋

MRS008-2 御嶽山噴火災害から学ぶべき局地災害対応の課題
国立病院機構災害医療センター臨床研究部 近藤 祐史

MRS008-3 局地災害対応の応用問題としてのテロへの対応
警視庁警務部 奥村 徹

MRS008-4 より能力の高い局地災害対応体制にしていくには～埼玉県の模索～
埼玉医科大学総合医療センター 福島 憲治

MRS008-5 局地災害に対する志太榛原地域（静岡）の体制は不十分である
市立島田市民病院救急科 松岡 良太

MRS008-6 局所災害における Medical Response の検討
 ～中央自動車道笹子トンネル崩落事故への対応を通して～
 独立行政法人国立病院機構災害医療センター救命救急センター 霧生 信明

11:00～12:00

主題関連セッション 9

パネルディスカッション 6 局地災害にいかに対応するか

座長 鳥取大学医学部附属病院救命救急センター 本間 正人

MRS009-1 局地災害のための院内初動体制策定上の課題と対策
 順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科 福本 祐一

MRS009-2 局地災害（爆発事故）における MC 関与の必要性
 愛知医科大学災害医療研究センター 小澤 和弘

MRS009-3 成田空港における航空機災害対応
 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 平林 篤志

MRS009-4 首都直下地震（都心南部直下地震）の被害想定に基づいた必要 DMAT 数の検討
 国立病院機構大阪医療センター 梶野健太郎

MRS009-5 箱根大涌谷火山災害における対策
 小田原市立病院救命救急センター 守田 誠司

12:15～13:15

ランチョンセミナー12

座長 旭川医科大学救急医学講座教授 藤田 智

LS12-01 つなげよう情報の輪！ドクターヘリ運用で“見えた”中継システムの効果と今後の可能性
 旭川赤十字病院救命救急センター麻酔救急集中治療科 住田 臣造

共催：パラマウントベッド株式会社

13:30～14:30

主題関連セッション 10

シンポジウム 1 集中治療は予後を改善するか

座長 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院救急科 萩原 章嘉

MRS010-1 神経救急・集中治療は ICU 患者の予後を改善するか
 大阪府三島救命救急センター 小畑 仁司

MRS010-2 救急・集中治療領域の長期予後改善バンドル 2015 の策定と展望
 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野 松田 直之

MRS010-3 集中治療における標準治療の現状と展望
 奈良県立医科大学医学部麻酔科 安宅 一晃

MRS010-4	敗血症の早期診断の重要性を ICU から発信する ～救急 ICU における敗血症死亡患者の検討から～	佐賀大学医学部附属病院救命救急センター	今長谷尚史
MRS010-5	香川大学救命救急センターにおける神経集中治療の効果の検討 香川大学医学部附属病院救命救急センター	香川大学医学部附属病院救命救急センター	江川 悟史

14:30～15:30

主題関連セッション 11

シンポジウム 1 集中治療は予後を改善するか

		座長	飯塚病院	鮎川 勝彦
MRS011-1	温泉溺水の重症呼吸不全に早期リハビリテーションを行い早期 ECMO および人工呼吸器離脱を達成した症例		前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科	劉 啓文
MRS011-2	心肺停止蘇生後症候群の転帰改善を目指して。HMGB1 を活用した転帰の予測		日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	杉田 篤紀
MRS011-3	集中治療における補助人工心臓は重症心不全予後を改善させるか—15 症例の経験から—		名古屋大学医学部附属病院外科系集中治療部	貝沼 関志
MRS011-4	院外心肺停止患者における脳低酸素重症度および長期予後から見た E-CPR・TH の適応の検討		京都大学初期診療・救急医学分野	西山 慶
MRS011-5	患者中心の集中治療は患者予後のみならず機能予後の維持に必須である ～開腹管理を中心に～		和歌山県立医科大学医学部医学科救急集中治療医学講座	川副 友

15:30～16:30

主題関連セッション 12

シンポジウム 2 日本版 重症敗血症診療ガイドライン 2016 に向けて：課題と展望

／ワークショップ 2 テクノロジーが切り拓く救急医療の未来を語ろう

／ワークショップ 6 “キケン” ドラッグへの対応を語ろう

		座長	順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科	野村 智久
MRS012-1	救急集中治療医不在の当院における敗血症ガイドラインの活用と治療成績の変遷		仙養会北摂総合病院呼吸器内科	福家 良太
MRS012-2	フルコースからアラカルトへ —重症敗血症の重症度・病態を考慮したガイドラインの整備が必要である		杏林大学医学部附属病院高度救命救急センター	樽井 武彦
MRS012-3	“キケン” ドラッグへの対応，米国の場合		University of Minnesota, Department of Emergency Medicine	日比野誠恵
MRS012-4	救急業務総合支援システム Ambulance service Total Assist System の 病院前救急活動情報伝達の有用性		飯塚病院	鮎川 勝彦

- MRS012-5 マイクロ波を用いた携帯型緊急止血機器の開発
福島県立医科大学医学部救急医療学講座 島田 二郎
- MRS012-6 救急外来に特化した電子カルテの開発と評価
JR 東京総合病院救急総合診療科, 東京大学医学部附属病院救急部・集中治療部 井口 竜太

16:30 ~ 17:30

口演 39

救急・集中治療と予後

- 座長 山形大学麻酔科学・救急部 川前 金幸
- O039-1 ACCP ガイドラインに準拠した静脈血栓塞栓症 (VTE) 予防プロトコルの有効性
日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 柴田 あみ
- O039-2 甲状腺クリーゼに重症疾患多発ニューロパチーを合併した一例
富山県立中央病院救命救急センター 堀川慎二郎
- O039-3 来院時重度アシデミアを伴ったが神経学的予後良好だった心停止後症候群 5 症例
独立行政法人国立病院機構災害医療センター救命救急科 鉄原 健一
- O039-4 ICU 入院患者における動脈圧波形と NIRS 波形の相関についての検討
聖マリアンナ医科大学救急医学 川口 剛史
- O039-5 ICU 入室中に高 CI 血症を呈した症例の予後や合併症に関する検討
高知医療センター救命救急センター 盛實 篤史
- O039-6 本邦 18 施設における重症肺炎症例の原因別の疫学研究
武蔵野赤十字病院救命救急センター 本澤 大志

ポスター会場【東京国際フォーラム Eブロック 展示ホール】

14:30 ~ 15:30

ポスター 1

外発外傷

- 座長 都立広尾病院救命救急センター 後藤 英昭
- P001-1 大動脈解離との合併で診断に苦慮した外傷性脊髄半側症候群の一例
信州大学医学部救急集中治療医学 三山 浩
- P001-2 外傷性大動脈解離を伴う多発外傷と早期菌血症—病理学的検証を行った preventable death 症例—
済生会熊本病院救急総合診療センター 前原 潤一
- P001-3 致死的多発外傷に対しハイブリッド手術室を活用した治療経験
聖隷浜松病院救急科 土手 尚
- P001-4 代用膀胱破裂を認めた多発外傷の一例
東京女子医科大学救急医学 角田美保子

P001-5 鼠径・大腿部外傷における出血性ショック，心停止症例2例の比較検討
 福島県立医科大学附属病院高度救命救急センター 反町光太郎

15：30～16：30

ポスター 2

外傷病態

座長 済生会福岡総合病院救命救急センター 則尾 弘文

P002-1 高エネルギー外傷患者における CT 撮影時間の短縮
 半田市立半田病院救命救急センター 太平 周作

P002-2 腹部大動脈瘤破裂の2例 外傷治療 DCR (Damage control resuscitation) の応用
 長崎みなとメディカルセンター市民病院救急科 高下英次郎

P002-3 全身性痙攣が原因と考えられる腰椎骨折を繰り返した1例
 順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科 三島健太郎

P002-4 外傷が契機と考えられる診断に苦慮した消耗性血小板減少の1症例
 岩手医科大学救急医学講座 菅 重典

16：30～17：30

ポスター 3

その他の外傷

座長 藤田保健衛生大学病院災害・外傷外科 平川 昭彦

P003-1 散弾銃，自己接射の一例
 国立病院機構水戸医療センター救命救急センター 石上 耕司

P003-2 当院敷地内外傷性窒息による CPA の一救命例
 仙台市立病院救急科 庄子 賢

P003-3 多発外傷で左内頸動脈閉塞症を合併した一例
 愛媛県立中央病院救急科 芝 陽介

P003-4 当院救命救急センターにおける重症外傷診療の現状と課題
 一宮市立市民病院救命救急センター救急科 土井 智章

P003-5 遅発性後咽頭間隙血腫の1例
 愛知県がんセンター中央病院放射線診断・IVR部 金原 佑樹

14：30～15：30

ポスター 4

病院前救護・MC・医療倫理

座長 日本医科大学多摩永山病院救命救急センター 諸江 雄太

P004-1 「たらいまわし」を防ぐ サンディエゴの取り組み
 University of San Diego, Department of Emergency Medicine 中嶋 優子

P004-2	救急処置室（以下 ER）が受け入れ不能な時間を短縮するための対策について 朝倉医師会病院救急救命科	恒吉 俊美
P004-3	Bystander による CPR とその後の医療連携により神経学的後遺症なく救命し得た心停止の一例 中国労災病院救急部	菊谷 知也
P004-4	処置範囲拡大処置を行わなかった症例の事後検証の必要性について 愛知医科大学医学部地域救急医療額寄附講座	青木 瑠里
P004-5	救急医療における臨床試験に関する米国の法令・倫理規則 国立保健医療科学院政策技術評価研究部	佐々木美絵
P004-6	救急医療における臨床試験登録の現状 国立保健医療科学院政策技術評価研究部	佐々木美絵

15:30 ~ 16:30

ポスター 5

卒前教育・初期研修

	座長 長崎大学病院医療教育開発センター救急医療教育室	長谷 敦子
P005-1	ICLS コースにインストラクターとして参加した研修医のコース前後における理解度と自信の向上についての検討（第1報） 愛媛県立中央病院高度救命救急センター	小田原一哉
P005-2	横浜労災病院での救急医学臨床実習における心肺停止症例の検討 横浜労災病院救命救急センター	木下 弘壽
P005-3	救急・集中治療専従医による ER・ICU 運営下での処置施行の修練の場としての ER・ICU の役割 滋賀医科大学医学部附属病院救急・集中治療部	北村 直美
P005-4	地方救命センターにおける救急最前線研修 半田市立半田病院救急科	蟹江 恭和
P005-5	学会主催の臨床研修医・医学生のための救急セミナー開催およびアンケート結果、追跡調査の報告 日本救急医学会学生・研修医部会設置運用特別委員会後期研修医 WG	堀 智志
P005-6	医学生に対する地域医療実習の中での救急医療教育 富山大学大学院医学薬学研究部地域医療支援学講座, 富山大学附属病院災害救命センター	有嶋 拓郎

16:30 ~ 17:30

ポスター 6

画像診断

	座長 東京女子医科大学病院救命救急センター	原田 知幸
P006-1	Posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) の3症例 国立病院機構東京医療センター救急科	妹尾 聡美
P006-2	救急外来での心筋梗塞の診断における造影 CT の有用性について 日立総合病院救命救急センター	大島 和馬

P006-3	潰瘍性大腸炎に脳静脈血栓症を合併した一例	獨協医科大学救命救急センター	佐久間大智
P006-4	救急外来での画像どこまで評価すべきか？ 胸背部痛で来院し、造影CTでの評価が有用であった縦隔炎の一例	地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院救急科	永田 健

14:30 ~ 15:30

ポスター 7

救急・集中治療と予後

		座長 金沢大学附属病院麻酔科蘇生科	谷口 巧
P007-1	集中治療室入室患者における術後早期離床を妨げる要因の検討	福山市民病院麻酔科・がんペインクリニック	石井 賢造
P007-2	両側の急性腎皮質壊死による院外心肺停止患者における1救命例	昭和大学医学部救急医学講座	田中 俊生
P007-3	小腸穿孔の2症例 - SepXiris [®] の有用性	滋賀医科大学附属病院救急集中治療部	喜多 理香
P007-4	急性肝不全を呈し血漿交換および高流量CRRTが奏功した労作性熱中症の1例	大分大学医学部附属病院集中治療部	山本 俊介
P007-5	脾臓低形成症を有する成人に発症した急性電撃性紫斑病-救命例	健和会大手町病院麻酔科	富永 将敬

15:30 ~ 16:30

ポスター 8

PCPS・ECMO

		座長 東京都立多摩総合医療センター救命救急センター	清水 敬樹
P008-1	急性肺アスペルギルス症に対してVV-ECMOで救命した一症例	名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野	眞喜志 剛
P008-2	意識下で確立したPCPSにより救命できた劇症型心筋炎の一例	八戸市立市民病院救命救急センター	栗原祐太郎
P008-3	誤嚥後に急速に進行した呼吸不全に対し膜型人工肺（ECMO）を導入し救命した1例	千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学	服部 憲幸
P008-4	片肺患者の胃癌術後重症呼吸不全に対しVV-ECMOを施行した一例	東京大学医学部附属病院胃食道・乳腺内分泌外科	飯高さゆり
P008-5	大腿動静脈アクセスでECMO導入後、下肢コンパートメント症候群を来した5歳男児例	九州大学病院救命救急センター	平田悠一郎

16:30 ~ 17:30

ポスター 9

多臓器不全・ショック 1

座長 製鉄記念広畑病院姫路救命救急センター 中村 雅彦

- P009-1 オウム病疑いによる敗血症・多臓器不全に急性血液浄化療法を含む集学的治療が奏功した一症例
滋賀医科大学附属病院救急・集中治療部 田中 智基
- P009-2 敗血症性ショックの治療経過中に propofol infusion syndrome (PRIS) の
関連が強く疑われた成人の1症例
済生会熊本病院救急総合診療センター 川野雄一朗
- P009-3 大腸穿孔後の敗血症性心筋障害による薬剤抵抗性ショックに対し IABO を用いて救命した一例
済生会横浜市東部病院救命センター 小林 陽介
- P009-4 緊急手術で救命しえた高齢者の脾動脈瘤破裂の一例
東京ベイ浦安市川医療センター（地域医療振興協会）救急科 石丸 忠賢

14:30 ~ 15:30

ポスター 10

消化管 1

座長 東京女子医科大学病院救命救急センター 武田 宗和

- P010-1 重症急性膵炎に腹腔洗浄は有効か-自験5例の検討より-
和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座 国立 晃成
- P010-2 当院における重症急性膵炎症例の検討
宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 上田太一朗
- P010-3 外科的処置を行った胆石イレウス3例
京都第一赤十字病院救急部 箕輪 啓太
- P010-4 肝細胞癌の横隔膜浸潤により左血胸を来した一症例
徳島大学病院 ER・災害医療診療部 田根なつ紀
- P010-5 胆管との交通を認め、急性化膿性胆管炎・敗血症を呈した感染性肝嚢胞の1例
社会医療法人三和会永山病院救急科 高橋 均
- P010-6 SMA 症候群から胃壊死を発症し、その後非閉塞性腸管虚血による腸管壊死を来した一例
岐阜市民病院救急診療部 上田 宣夫

15:30 ~ 16:30

ポスター 11

循環

座長 広島大学大学院救急医学 廣橋 伸之

- P011-1 交通外傷を契機に Brugada 症候群の診断に至った一例
京都医療センター救急救命科 伊東 悠貴

P011-2	4度の心筋組織観察を行い得た、劇症型心筋炎（巨細胞性心筋炎）の一例 国立循環器病研究センター病理・バイオバンク	松本 学
P011-3	保存的治療で救命し得た Aortic mobile thrombus の1例 福岡大学病院救命救急センター	長島亮太郎
P011-4	食道裂孔を介した大網ヘルニアにより、持続する吃逆・上室性頻拍を呈した一例 富山県立中央病院救命救急センター	泉田 俊秀
P011-5	高カリウム血症により高度房室ブロックに至った慢性腎臓病患者の1例 杏林大学医学部附属病院 ATT 科	佐野 勇貴
P011-6	巨大縦隔血腫を来した Stanford A 型大動脈解離の1例 宇佐高田医師会病院	裴 惺哲

16：30～17：30

ポスター 12

消化管 2

	座長	松戸市立病院救命救急センター	庄古 知久
P012-1	十二指腸潰瘍出血後に潰瘍以外の粘膜から出血を繰り返し、 原因として後天性の血液凝固第13因子欠乏症が疑われた症例 宮崎大学救命救急センター	山田 祐輔	
P012-2	小脳梗塞に伴う嘔吐から Mallory-Weiss 症候群を合併し 超急性期血栓溶解療法の適応外となった一例 杏林大学附属病院 ATT 科	菊地 真祈	
P012-3	糖尿病性ケトアシドーシスに虚血性小腸炎による回腸穿孔を併発した1例 済生会福岡総合病院救急科	牧園 剛大	
P012-4	消化管穿孔との鑑別が困難であった腸管気腫症の一例 さいたま市立病院救急科	康 美理	
P012-5	CT画像とアナムネにより良好に経過した高齢者の魚骨による小腸穿孔の1症例 JMA 海老名総合病院救急部	名取 穰治	
P012-6	ノロウイルス胃腸炎にて小腸イレウスを長期間呈したC型代償性肝硬変症の1例 社会医療法人三和会永山病院救急科	高橋 均	
P012-7	食餌性十二指腸閉塞の1例 社会福祉法人函館共愛会共愛会病院内科	川邊 貴史	

14：30～15：30

ポスター 13

内分泌・代謝 1

	座長	横浜市立みなと赤十字病院集中治療部	武居 哲洋
P013-1	ショックを呈して搬送されたチアミン欠乏の4例 奈良県立医科大学附属病院救急医学教室	井上 剛	

P013-2	当院におけるアルコール性ケトアシドーシスの検討	埼玉医科大学国際医療センター	野村 侑史
P013-4	痙攣を契機に診断された低カルシウム血症と副甲状腺機能低下症の一例	香川大学医学部附属病院救命救急センター	岡崎 智哉
P013-5	四肢の脱力にて救急搬送されバセドウ病が見つかった一例	京都大学医学部附属病院初期診療・救急科	播摩 裕

15:30 ~ 16:30

ポスター 14

内分泌・代謝 2

		座長 堺市立総合医療センター救命救急センター	中田 康城
P014-1	多発外傷を契機に発症した甲状腺クリーゼの一例	筑波メディカルセンター病院救急診療科	栩木 愛登
P014-2	非ケトン性低血糖による意識障害で搬送された多発奇形症候群の一例	東京女子医科大学救急医学	芝原 司馬
P014-3	心嚢液貯留により迅速に診断できた粘液水腫性昏睡の1例	東京ベイ・浦安市川医療センター（地域医療振興協会）	木村 信彦
P014-4	Hyperglycemic Crises 治療中に意識障害が遷延し非痙攣性てんかん重積が疑われた一例	聖路加国際病院	磯川修太郎

16:30 ~ 17:30

ポスター 15

産科・婦人科

		座長 東京女子医科大学八千代医療センター救急科・集中治療部	貞広 智仁
P015-1	妊娠初期に心停止となり、後遺症なく回復した肺塞栓症	京都第二赤十字病院救命救急センター	矢野 肇子
P015-2	子癇症状で発症した妊婦の頭蓋内出血症例の治療経験	京都第一赤十字病院脳神経外科	木村 聡志
P015-3	産科危機的出血に対して救急医が関与し、経カテーテル的動脈塞栓術（TAE）を施行した2例	日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター、血管内・低侵襲治療センター、女性診療科・産科	菊池 広子
P015-4	当院で経験した子癇症例の検討～妊娠高血圧症候群、可逆性白質脳症（PRES）との関連～	和歌山県立医科大学医学部救急集中治療医学	藤田 浩二
P015-5	産後大量の性器出血をきたした胎盤遺残に対してTAEを施行した1例	国保直営総合病院君津中央病院救急集中治療科	岡 義人
P015-6	保存的加療にて軽快した free air を伴う子宮留嚢腫、気腫性膀胱炎の1例	東海大学医学部付属八王子病院救命救急科	日上 滋雄

14：30～15：30

ポスター 16

様々な救急疾患

	座長	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター救命救急センター	喜多村泰輔
P016-1	白血球数の異常高値は自動分析による血液培養結果に影響する	順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科	村田真理絵
P016-2	レボフロキサシン内服により難治性吃逆の再発をみた一例	藤田保健衛生大学救急総合内科	近藤 司
P016-3	当院におけるアナフィラキシー症例の検討	帝京大学医学部救急医学講座	杉本 博子
P016-4	当院における2相性アナフィラキシー反応についての検討	済生会熊本病院救急総合診療センター	江口 善友
P016-5	アナフィラキシーショックに心室細動を併発した Kounis 症候群を疑う1例	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院救急部	新谷 裕
P016-6	救急車搬入インフルエンザ例の診療ポイント	加古川西市民病院救急科	切田 学

15：30～16：30

ポスター 17

その他の救急疾患

	座長	徳島赤十字病院救急部	福田 靖
P017-1	上腸間膜動脈解離の2例	高知医療センター救命救急センター	野島 剛
P017-2	壊死性筋膜炎の3例	新潟大学大学院医歯学総合病院高次救命災害治療センター	渡邊 要
P017-3	甲状腺機能低下を契機に発症したと思われる下腿コンパートメント症候群の一例	兵庫県災害医療センター救急部	服部 賢司
P017-4	腹部違和感から発症し、麻痺性イレウスに進展した胸椎硬膜外血腫の経験	高知医療センター	多田圭太郎
P017-5	特発性脊髄硬膜外血腫の2例	順天堂大学医学部附属練馬病院	高見 浩樹
P017-6	蜂窩織炎を合併し気道狭窄をきたした頸部猫咬傷の1例	千葉県救急医療センター	藤芳 直彦